

全国総会・東京大会に参加して

兵庫頸髄損傷者連絡会 米田 進一

去る5月末、第42回全国総会・東京大会に参加してきましたと言えるのか？私は総会には参加せず、ほぼ観光をメインとして東京に行ってきました。先に謝罪をしておきますが、今回は、例年とは違い前泊し、2泊3日の東京の旅を書きたいと思います。

「期待を込めて上京」

29日出発日の夕方から準備を始め、最寄り駅の西明石駅からひかりで新大阪駅まで行き、新大阪駅からのぞみに乗り換え、多目的室を利用し品川駅まで行きました。多目的室内は個室となり、湾曲の扉で斜めに入出入りするのですが、車椅子の長さが150cm以上でも、リクライニングで背もたれを倒しても十分な広さがあり、乗客の妨げにならず移動が出来ます。品川駅で鳥取県から参加されたOさんと合流し、電車を乗り継ぎあの有名な「ゆりかもめ」でホテルがあるお台場まで一緒に移動しました。ゆりかもめは無人運転の電車で、地元兵庫県のポートライナー、六甲ライナーと似た様な電車です。途中で雨が降ってきて、最寄り駅の国際展示場駅に降りると土砂降りの雨が・・・。

ホテルまで約200メートル位に近づいていたのですがその間屋根が無い為、早く辿り着きたかったのでコンビニで傘を買うのも惜しみ、雨の中を移動する事にしました。その為全身がずぶ濡れになり、なり振り構わずチェックインを済まし、早く着替えないと風邪を引いてしまうと思いながら、ついていない初日となりました。着替えを終え直ぐに就寝。二日目の朝は快晴、元々の予定では東京に住んでいる伯母と数十年ぶりに会うはずでしたが、移動して1時間程過ぎた所で、伯母から体調を崩していると連絡が入り、急遽予定を変更し、せっかくなのでスカイツリーと浅草寺に行く事にしました。10時過ぎにとうきょうスカイツリー駅に到着し、地上に出ると聳え立つスカイツリーの真下に来て見上げれば、とても大きな建物だと自覚しました。

当日販売券を購入し周辺を散策していると、より人が多くなってきたので、関西と違う関東の鰻

重を食べてみたかったのもあり、東京ソラマチの7Fにある創業200年を誇る鰻専門店『駒形 前川』で少し早めの昼食を摂りました。関西は鰻を蒸さないので食感の違いが分かって良かったです。



創業200年を誇る老舗「駒形 前川」の鰻重



下から見上げたスカイツリー

正午にスカイツリーに登る為、係員が車椅子の方を優先的に誘導し、エレベーターの乗り口まで行く事が出来ました。2分も経たない内に、私も含め三台の車椅子の方がすぐさまエレベーターに乗せてくれました。各エレベーターは四季をイメージした内装になっているそうです。展望デッキ階まで(350メートル)約50秒という早さで一気に登ると、エレベーター内の乗客から歓喜の声

が挙がりました。展望デッキ階に着くと多くの観光客が居て、なかなか前に進むのにも時間が掛かりました。ようやく景色が見られる場所まで来ると、東京タワーより高い位置で東京を見下ろしている気分になりました。前日に雨が降っていた影響かもしれませんが、遠くを観ると霞んでいるので富士山は残念ながら見る事が出来ず、近い所は非常にはっきりとした街並みを見る事が出来きて嬉しく思いました。もう1階上にある展望回路(450メートル)に来ると、100メートル違うだけで街並みが更に細かく、遠くの景色を見る事が出来て、より感動が大きくなりました。車椅子で最高到達点(451.2メートル)まで行けるなんて中々無いですよ。



地上から451.2メートル

そうこうしている内に、何気なく空を見上げると「何だ、あの雲の色は？」と一瞬虹に見えたのは見間違いか、よく見ると変な二色の雲が見えたので思わず写真を撮りました。介助者が冗談で「何か不吉な事が起きるかも知れませんね」と言っていたのですが、余り気にせずその場を後にしました。後に起きた現象は単なる偶然？か定かでは分かりませんが。降りる時は上がる時よりも少し並んでいる時間も長くなり、観光客も倍近い人で通路も横切るのに苦労しました。

ようやく地上に着き駅に向かい、次は浅草を目指し移動。浅草寺に着くと日差しが強く、更に観光客が多く、私の周辺は日本語ではなく、ほぼ外国人が見渡す限り見受けられました。初めてテレビではなく実物の『雷門』と書いてある提灯を目の当たりにすると、浅草寺にやって来たと実感が湧きました。



たくさんの観光客で賑う雷門

やはり有名な所だけあり、人力車で浅草の街を観光する人が居て順番を並んでいました。正面で写真を撮り、奥へ進むと滅多に見ることがない“仲見世”と呼ばれている商店街が東西合わせて80店以上もあるそうです。残念ながらゆっくり見る事が出来ず、人波に揉まれながら一軒の扇子屋に寄る事が出来たので、富士山が描かれた扇子を購入。商店街を抜け本堂のある方に向かい、本堂横の「鳩ポップの発祥」の前まで来ると、急に人気が少なくなりスムーズに移動も出来ました。浅草寺を離れ浅草公会堂の建物前には「スターの広場」と呼ばれている多くの手形があるので、下を見ても誰が誰の手形なのか、私の電動車椅子の目線からは拝見する事が出来ず、写真を撮るだけに終わりました。恐らく知っている有名人もいると思います。(苦笑)



スターの手形

あっという間に時間が過ぎ、そろそろホテルに帰らないといけなくなり、西側から浅草寺の正面を横切り駅の方へ向かいました。観光滞在時間は

約 2 時間半位でしたが、思ったより短く感じました。電車を乗り継ぎホテルに 5 時頃到着。一休憩してからやっと東京大会の交流会に出席しました。

「地震と呼吸器が異常を警告」

席に着き食事を楽しんでいたら、呼吸器から空気を送り出す量が少なくなり、介助者に器械の様子を見て貰ったのですが異常がみられませんでした。バッテリーが少なくなると警告のアラーム音が鳴るので、鳴っていなければ正常に可動しているのですが、席の近くにはコンセントが届かないので、一旦会場の外に出てコンセントに繋ぎ充電が出来たと思いきや、5 分経っても充電に切り替わっていないのです。故障？と思いつつ呼吸もしづらいため、今度はアラーム音が鳴りだしたので、バッテリーが無くなった状態になりました。

もう一度コンセントに挿すと今度は正常に充電し始め、酸素も普通に送られてきたので呼吸も楽になりました。日中の炎天下の中移動していた影響も器械に現れていたのかもしれませんが、しばらく充電してから会場内に入るともうすぐ閉宴の時間に近づいていたので、食事などを楽しんでいたその時「ガタガタ」と大きく揺れ始めたので皆が地震だとすぐに分かりました。震度 3 はある横揺れで「まさかあの時の地震雲が予兆していたのかな？」結構長く揺れていたのでも皆さんも不安そうでした。すると「エレベーターを点検しているのしばらくお待ち下さい」館内放送が流れ部屋に戻る事も出来ないの、揺れが治まってからすぐにエレベーターに乗り 5F の部屋へ戻りました。前日は雨に濡れ、今日は地震と何かが起きる日でした。

そして最終日、天気も最高で今日も暑い日になりそう。行事というものは女性頸損者の交流会のみなので、観光を優先しました。9 時過ぎにホテルから自走でお台場を目指し出発。朝から日差しが強くとても暑いです。15 分位移動すると人混みが見えてきました。近づくにつれ長蛇の列が、「何かのイベントですか？」と係員に聞くと「カラー・ラン」という文字通り走りながら色の付いた粉を掛け合うイベントだそうで、白い T シャツにカラフルなカツラを被った若者が多く見られました。

一万人以上は並んでいたのではないのでしょうか。とにかく暑いので近くのヴィーナズフォート

の中に入ろうと思い、長蛇の列を横切り建物内へ移動するも、まだ時間が早かったせいか店舗が閉まっていたので、待ち時間を考えると移動した方が良くと判断しその場を後にしました。また来た道に戻ると更に人が増え、二万人位の人が並んでいました。ようやく人混みから抜け西へ進むと、おなじみのガンダムがお出迎え、間近で見ると迫力がありますね。



機動戦士ガンダム

神戸の復興シンボル鉄人 28 号と同じ大きさと言うのですが、こちらの方が格好いいと思ったのは私だけかもしれません。記念に写真を撮り、混み具合を考えると、今が空いている事もあり、早めの昼食を摂りました。イベントに参加すると思われる 3 人組の女性が人目を気にすることなく、メイクに没頭している姿が笑えました。昼食を済ませ館内を散策し、約 30 分かけて建物を出ました。道を挟んで目の前にはフジテレビ局があり、ここまで来たのだから建物内に入れるかダメ元で行ってみることにしました。日曜日でも見学する事が出来ると分かったら、エレベーターに乗り 7F で降りて屋上庭園を通ると別のエレベーターでしか上がれない為、入館するには料金が発生すると案内版があり、私は障がい者手帳を提示すると

本人と介助者 1 名まで無料で入館する事が出来、これまた運が良かったです。

エレベーターで 25 階に上がると球体展望室「はちたま」の中へ繋がるフロアになっていて、この日は人気アニメの「ドラゴンボール」上映中に伴い子供が多く家族のグループが見に来ていました。下の階は「めざまスカイ」と呼ばれているお馴染みの「めざましテレビ」のセットがあり、スタジオから背景にはレインボーブリッジも見えて良かったです。



フジテレビ局を下から見上げた

壁には有名人が書いたサインボードやキャスターの集合写真があり、大塚範一さんも笑顔で映っていました。同テレビ局を後にし、隣の東京ジョイポリスの建物内にはお洒落なブランド店舗が軒を連ねていて、ウィンドウショッピングを楽しみました。時間的にも思ったよりは過ぎていたので東京レポート駅からゆりかもめに乗り、新橋から東京駅へ向かいました。



スタジオから見えたレインボーブリッジ

東京駅の建物の前で記念写真を撮り、何台かパトカーが停まっていて駅の中に入ると事件が起きていたようで、報道局の取材陣が規制線の前を陣取り多くのカメラがいました。



丸の内正面から撮影

恐ろしい事にコインロッカーで事件があったそうで物騒な世の中になっているのですね。帰りの新幹線の時間まで買い物と構内を散策し、待合いの部屋で寛いでいると兵庫頸損の団体と合流。

一番遅い私は皆を見送り、やっと時間になると何故か寂しい気持ちになりました。2泊3日なんてあっという間に過ぎてしまう事が年を取った証拠か分かりませんが、今年の東京大会は毎日何かが起きて、有意義な3日だったと思います。また機会があれば色々な名所にも足を運びたいと計画を立てるのも楽しみにしておきたい。